

11/23
金

龍野アートプロジェクト2012「刻の記憶」関連企画

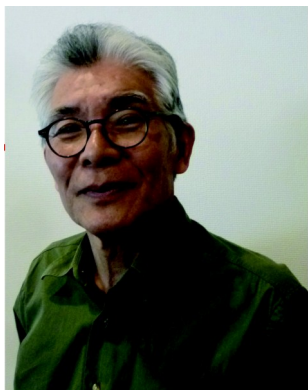
◆◆アーティストトーク1◆◆

松谷武判 × 山口敏郎 + 加須屋明子

展覧会出品作家と芸術監督とが、展示作品を中心に展覧会の見所などを語ります

11月23日(金・祝) 14時～15時30分 会場/東丸かるちゃーる一む(龍野町大手44-2)

参加費/ 無料 事前申込制 / 先着80名 ★要パスポート



松谷武判/MATSUTANI Takesada

1937 大阪府生まれ
1963 具体美術協会会員に推挙される
1966 フランス政府留学生選抜第一回
毎日美術コンクールでグランプリを受賞
し渡仏
1970 モンパルナスにシルクスクリーン
版画工房設立 パリ在住

主な個展

2000「波動-松谷武判展」西宮市大谷
記念美術館(兵庫)
2007「松谷武判 回顧展」アンドレ マル

ロ文化センター(アジャン、フランス)

2010「松谷武判展—流動—」神奈川県立近代美術館(神奈川)

主なグループ展

1985「絵画と行為 グループ具体展」スペイン現代美術館(スペイン)/
ユーゴ スラビア国立現代美術館(ユーゴスラビア)

1997「重力 戦後美術の座標軸」国立国際美術館(大阪)

2012「具体」-ニッポンの前衛 18年の軌跡」国立新美術館(東京)



山口敏郎/YAMAGUCHI Toshiro

1956 岡山県生まれ
1978 武蔵野美術大学卒業
1982 マドリードに移住
2006 ESPACIO TAO(マドリード/
岡山)を立ち上げ、日本とスペイ
ンの文化 交流の場とする マド
リード在住

主な個展

2011 トロ画廊(グラナダ)/マテリアル画廊(マドリード)

主なグループ展

2011 「春の風」リベリズモ画廊(ビツェンツァ、イタリア)

「国際アート・フェア-ARTMADRID」カサ・デ・カンポ見本市会場(マド
リード)「興福寺国際現代美術展」興福寺(長崎)「SEEDS」サルガデ
ロス画廊(ポンテヴェドラ、スペイン)/安楽寺(京都)

2012 「フロー展」エリサルデ文化センター(バルセロナ)

加須屋 明子 KASUYA Akiko ▼ 1963年 兵庫県たつの市生まれ、京都市立芸術大学准教授。1989年より1991年まで ヤギェウォ大学哲学研究所
美学研究室留学(クラクフ、ポーランド)。1991年京都大学大学院哲学研究科博士後期課程修了。1991年より国立国際美術館学芸課に勤務、同館
での主な展覧会企画は「芸術と環境」1998年、「ミロスワフ・バウカ(食間に)」2000年、「いま、話そう」2002年、「転換期の作法」2005年、「液晶絵画」
2008年など。2008年より現職。主な著書は、『アヴァンギャルド宣言 中東欧のモダニズム』(三元社、2005年、共訳)、『ポーランド学を学ぶ人のため
に』(世界思想社、2007年、共著)など。

FAX返信用 アーティストトーク1 参加申込書

お名前

電話番号

ご住所

龍野アートプロジェクトのHP(<http://tatsuno-art-project.com>)のお問い合わせまたはメール
(info.tatsunoart2012@gmail.com) にて、希望行事名、日時、住所、氏名、年齢、連絡先(電話番号)
を必ず記入してください。FAXの方はこの用紙にご記入の上 返信ください
締切/11月9日(金)必着 ★締切後でも定員に達するまで受け付けますのでお問い合わせください